

事務事業外部評価シート

事務事業名	子ども会育成者研修講座開催事業	担当課・係	生涯学習課 社会教育係
-------	-----------------	-------	-------------

1. 事務事業の概要

事業概要 (具体的な事務事業の活動内容・進め方)	事業目的(働きかける対象は何か？ ・対象をどのような状態にしたいか？)	政策体系(まちづくりの目的・方針)	
子ども会育成会役員に対し、育成者としての基本的な知識や技能を習得できるよう研修講座を開催する。	子ども会育成者・指導者	基本目標	豊かな心を育む教育・文化づくり
		政策	生涯にわたり学びのあるまちづくり
		施策	生活を豊かにする生涯学習の推進
		基本事業	青少年の健全育成
意図	子ども会育成者・指導者としての知識や技能を学び、子ども会育成かいのより良い育成者となってもらう。	事業期間	
		根拠法令・条例等	

2. 事務事業の外部評価

外部評価委員の意見
<p>・現在の実情は、PTAと育成会が共存しているような状態にあり、地域によってはPTAのほうが主力となっているところもあるため、協力、連携して事業を実施していく必要があると思われる。</p> <p>・育成会同士の横のつながりを大切にすることで、活発な活動となっていくのではないかとと思われる。</p> <p>・子ども会が活発になることは非常に重要であり、会議を行うだけで成果が出ているかはわからないので、成果をきちんと確認できるようにしていく必要があると考えられる。</p> <p>・全地区の関係者が出席できるような、働きかけや啓発を行うべきだと考えられる。</p> <p>・研修内容を、子どもたちが楽しめる育成会活動の参考となるようなものに見直す必要があると思われる。</p> <p>・子ども会連合会と協力して、講師選定や啓発を行うことで人件費を削減できるように思われる。</p> <p>・市の事業として実施する以上、公平性を考えて全地区が参加できるように啓発していく必要があると考えられる。</p>

3. 外部評価委員会としての評価結果

今後の方向性	方向性の内容
目的再設定 事業のやり方改善(成果向上)	<p>・全団体に参加してもらうために啓発内容を検討し、研修内容については子どもたちが楽しめる育成会活動の参考となるものに工夫する必要がある。</p>

4. 評価結果を踏まえての市の検討結果

今後の方向性	方向性の内容
事業のやり方改善(成果向上)	<p>(外部評価のとおり)</p> <p>・効果的な研修を行うため、目的を明確にし、講座の内容、講師の選定について市子連と協議する。</p> <p>・参加者数の増加が図れるよう、周知方法の向上を図る。</p>